

(教材第3号様式)

吉田学術教育振興会
令和6年度 教材活用状況報告書

報告日 令和7年3月28日

公益財団法人吉田学術教育振興会
理事長 殿

学校名	北九州市立中井小学校
報告者	東 由美 (連絡先 TEL : 093-571-3525)
寄贈品	1 「65インチ液晶テレビ」 2台 2 「タイムラプスカメラ」 2台
活用状況 (使用者、使用内容、使用頻度等)	1 「65インチ液晶テレビ」 液晶テレビは、本校の特別教室(プレイルームとランチルーム)に設置し、全校児童を対象とした様々な教育活動において活用させていただいた。 大画面であり、これまで使用していたプロジェクターより画像が鮮明なため、児童にとって内容が大変分かりやすく伝わっている。 また、液晶テレビは、ランチルームを使用する学童クラブや地域行事、各種説明会、研修会でも活用されている。常設であり、取り扱いが簡単なため、活用頻度は高い。 2 「タイムラプスカメラ」 水の状態変化を調べるなど、児童が目に見えにくい変化を自分で観察するためのツールとして活用している。特に、特別支援学級の児童が熱心に活用した。
申請当初の 目的達成状況	1 申請時は、可動台に液晶テレビを取り付け、教室内より、必要に応じて特別教室に移動させることを想定していたが、教室出入口の寸法の問題で、教室内に入れることができなかった。そのため、可動台に液晶テレビを取り付け状態で、特別教室に常設としているが、現在の設置場所は、全職員と児童にとって大変使いやすく、目的は達成されていると考える。 2 「タイムラプスカメラ」は扱いやすく、かつ、「自分たちで実験できる」というところが、児童の興味関心、意欲を高めており、大変よい。本校になかった機器であり、目的は達成している。

<p>教育的効果について所見等</p>	<p>1 大型液晶テレビの活用によって、児童が映像を遠くからでも見やすく、分かりやすくなった。また、プロジェクターの準備が不要になり、教員の業務改善にもつながっている。教育的効果は高い。</p> <p>2 「タイムラプスカメラ」の活用によって、対象の変化を時間を縮めてみることができるようになり、事象に対する納得感につながり、理解度も高まっている。</p>
---------------------	--

活用状況の写真等（当日の様子など）



【65インチ液晶テレビの活用事例】
 ○令和7年2月21日（金）
 ○第3学年児童99名対象
 ○地域の代表の方による社会科「中井昔話」の授業にて、活用。たくさんの資料をもとに学校や地域の昔の様子を効果的に学んだ。

今後の活用見通し・課題

65インチ液晶テレビは、誰にでも簡単に使え、今後もますます活用が進んでいくと思われる。また、タイムラプスカメラも、春からの動植物の成長や星の動きなど、理科を中心とする教科での活用が考えられる。今年度は、年度の後半での機器の整備となったため活用できる単元が少なかったが、次年度は、年度当初に理科主任より、使い方を周知し、様々な実験・観察で使用することを予定している。

希望したよい品を寄贈していただき、心より感謝申し上げます。